

経営比較分析表（平成30年度決算）

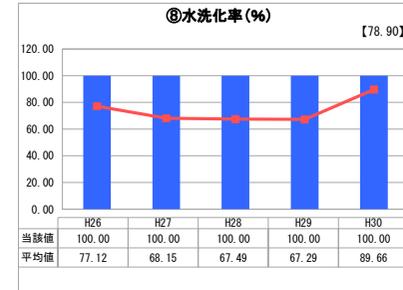
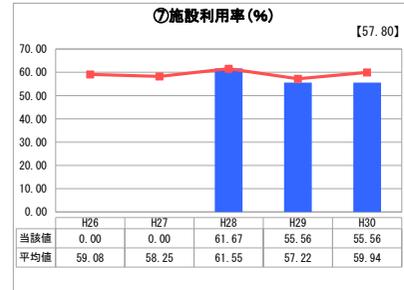
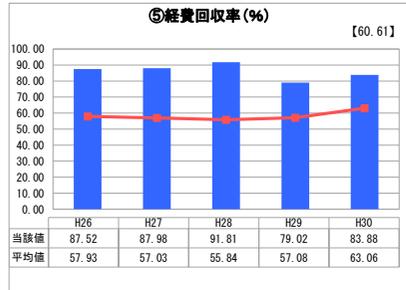
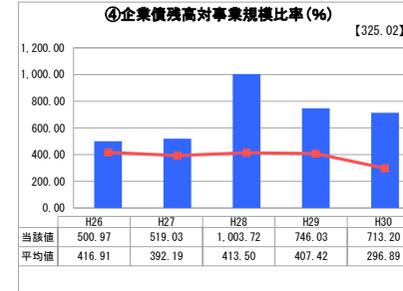
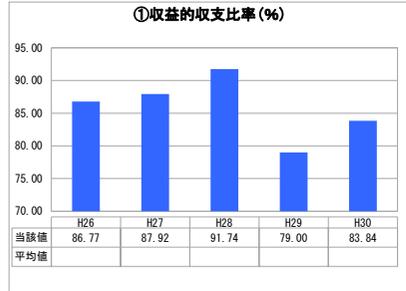
岩手県 西和賀町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	9.09	100.00	4,410

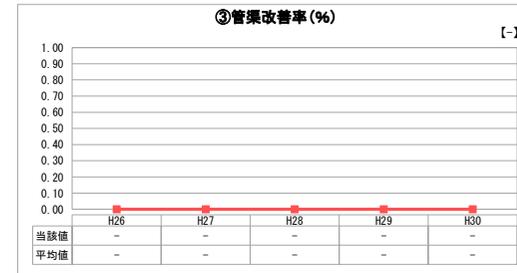
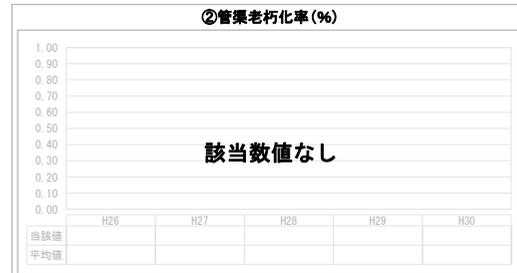
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
5,681	590.74	9.62
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
511	588.82	0.87

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	平成30年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率については、前年比4.8%増加となっている。合併処理浄化槽設置により水洗化率が上昇しているが、施設の経年劣化による維持経費の増加が、他会計繰入金の割合の増加の要因となっている。

経費回収率については横ばいで類似団体より高い率となっている。

2. 老朽化の状況について

現在稼働している合併処理浄化槽のうち、古いものは16年を経過しているために故障や不具合がみられるようになり、浄化槽の再設置数が増えてきている。今後も再設置や修繕が考えられ、施設維持管理コスト増加が見込まれる。

全体総括

本町は、下水道と農業集落排水の区域外の地域が多く、浄化槽設置事業を推進し全町で7割程度の水洗化率となっている。今後も水洗化を推進し、補助事業の活用などにより導入経費を節減しながら、水洗化率の向上を図る。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。